



平川市議会会議録

一般質問の全文は平川市ホームページで読むことができます。
インターネットで「平川市議会 会議録」と検索するか
QRコードをご利用ください。

一般質問

スポーツ振興対策

障がいのある方の
スポーツ活動には
様々な有益性があります



おの まこと
議員

議員 障がいのある方のスポーツの実施状況は。
答 当市では、平川市身体障害者福祉会が津軽地区及び県スポーツ大会に参加し、スポーツを通じ、地域を超えた参加者間の交流を図っています。また、福祉事業所においても、スポーツが行われ、団体として大会に参加することもあります。

議員 障がいのある方と健常者がスポーツを通して交流できるようなイベントを開催してはどうか。
答 当市では、年間を通して各種スポーツ大会を実施していますが、その1つに、平川市スポーツデーというイベントがあります。誰でも気軽に参加できるをコンセプトに、市民、市内各種団体及び市内学校や企業等に通う方を対象に開催し、今年

は、令和8年度に青森県で開催される青の煌めきあおもり国スポの平川市開催競技であるウエイトリフティング等を体験していただきました。障がいのある方の参加については、担当課と連携を図りながら、交流できるようなスポーツイベントとして実施できるか協議してまいります。



ひらかわドリームアリーナ

平川市の今とこれから 一般質問



今回は9名の議員が質問しました

平川市のいろいろな課題等について、議員が市に考えを聞くのが一般質問。

全質問項目は下表のとおりです。

議会だよりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋・要約して記載しております。

質問事項	質問議員	ページ
スポーツ振興対策	小野 誠	P2
医療的ケア児	小野 誠	
児童生徒の国際交流	小野 誠	
带状疱疹ワクチン	齋藤 剛	P3
入札	齋藤 剛	
持続可能な農業の推進	葛西 厚平	
特定健康診査	葛西 厚平	
マイナ保険証	葛西 厚平	
移住促進事業の問題点	葛西 厚平	P3
平川市の令和6年稲作	佐藤 保	P4
平川市の選択的夫婦別姓	佐藤 保	
森林環境譲与税	佐藤 保	
平川市デマンド交通「のらっさ」	齋藤 律子	
ごみ問題	齋藤 律子	
平川市財政運営計画	齋藤 律子	P4
高齢者ふれあいセンター条例廃止と高齢者温泉施設利用支援事業	齋藤 律子	
避難所の環境改善	中畑一二美	
障がい者の社会参加の促進	中畑一二美	
終活支援	中畑一二美	P5
香害と化学物質過敏症	中畑一二美	
職員の離職防止	北山 弘光	P5
猿賀公園	石田 昭弘	
ひらかわトラックマーケット	石田 昭弘	
風力発電	石田 昭弘	P6
マンホールの安全対策	葛西 勇人	
空き家・空き地対策の現状	葛西 勇人	P6
平川ねぶたまつり	葛西 勇人	

移住促進事業の問題点



移住者増加のための支援を

葛西厚平 議員

議員 移住の大きな問題は働き口で、年齢が上がるほど正規での採用が難しくなる。この現状について、市の見解は。

答 当市では、様々な移住・定住施策を実施しており、その1つに、県との共同事業ではあります。移住促進における就業面での支援について、東京圏から平川市へ就業や起業により移住してき

た方に対し、移住支援金を支給しています。これにより、就業面の支援と将来的な地元への移住・定住を考えるきっかけとなることが期待されます。

議員 青森県の多くの自治体は、平成の大合併以降、おおむね10%から20%の人口が減少しているが、今後、事業を強化していく考えは。

答 当市では、第2期平

川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、人口減少対策に取り組んでいます。特に、子育てしやすいサナバーワンのまちを目指して、結婚・妊娠・出産・子育てに対する支援策を講じています。また、移住・定住対策を継続的に進めながら、新たな施策について検討し、今後も事業の強化に努めていきます。



平川市移住ガイド ひらかわの人になる

带状疱疹ワクチン



接種費用助成の早期実現を願う

齋藤 剛 議員

議員 带状疱疹は水痘・带状疱疹ウイルスが加齢・疲労、病気など様々な要因による免疫低下によって発症する疾病であり、50歳代から特に発症率が高くなるという。現在使用されているワクチンの種類と県内の接種費用助成の実施状況を伺う。

答 ワクチンの種類は生ワクチンと不活化ワクチンの2種類で、生ワクチ

ンは接種費用約8千円で1回接種、約50%の予防効果で持続期間は5年、不活化ワクチンは接種費用約2万2千円で2回接種、90%以上の予防効果で持続期間は9年以上となっています。県内では、むつ市、六ヶ所村、蓬田村、西目屋村の4自治体が50歳以上に1回当たり上限1万円または接種費用の2分の1を助成して

います。ワクチン接種費用への助成については、現在厚生労働省において、带状疱疹ワクチンをB類の定期接種に位置づける検討が行われていますが、当市では定期接種化の決定を待たず、助成開始に向けて検討を進めます。

議員 国の決定を待たずという形で非常によいと思う。なるべく早くお願いしたい。



つづらごの後遺症に悩む方もいます

議長が行く! 令和6年度平川市二十歳の成人式

令和7年1月12日、文化センターにおいて、令和6年度平川市二十歳の成人式が開催され、石田隆芳議長が出席し、二十歳を迎える皆さまにお祝いの言葉を送りました。



平川市財政運営計画

不測の事態に対応できる財政運営となっているのか

さいとうりつこ 齋藤律子 議員



議員 アリーナや4つの集会所の改修や改築等で借りた分の利率が令和7年4月から大幅に上がることになったため、令和6年度は45億円の借金返済をすることになっている。平川市の財政運営は不測の事態が生じても対応できるのか。

答 今回の繰上償還は令和元年度に借入した緊急防災・減債事業債の2件

で、令和7年3月の利率見直しで大幅に上昇する見込みであることから、繰上償還を実施することで1億円以上の負担軽減効果が期待されます。なお、令和7年度以降も交付税参入は継続されます。財政調整基金保有額は台風19号の復旧に要した経費の20億円を1つの目安としており、令和10年度末の基金保有残高は約55

億円の見込みであるため、十分な基金残高を有しております。

議員 今後の財政運営に対する影響は。

答 起債の借入条件は5年ごとの変動金利を基本としており、これまでどおりその時々々の財政状況を勘案し、市債管理基金を活用した繰上償還を行うなど、将来負担が少なくなるよう財政運営をしております。



建設中の市役所本庁舎（令和3年）

平川市の令和6年稲作

米の価格高騰の状況と消費者への負担軽減策は

さとう たもつ 佐藤 議員



議員 米の急激な価格高騰が続いているが、令和6年の米の作付状況、消費者までの流通ルートについて、高騰の原因を市ではどのように考えているか伺う。

答 作付面積と農林課が独自に調査した推計の生産量について、主食用米が約1,624ヘクタール、約9,792トン。飼料用米が約63ヘク

タール、約379トン。大豆が約215ヘクタール、約465トンです。次に、消費者までの流通ルートは、一般的な自主流通米、政府備蓄米、農家が直接販売する米の3つがあります。高騰の原因は、昨年の猛暑による米の供給量不足などにより米の取扱業者による引き合いが強まったことが原因にあると考えます。

議員 今の価格水準は、農家が生産を続けられるところに達したと思うが、周辺が水田の平川市民が高価格で購入している状況に違和感を覚える。米の価格高騰に対する消費者のための支援策はあるのか。

答 原油や電気料など、あらゆる物価が上昇している中で、今のところ、米だけに支援を行うことは考えていません。



米の価格高騰は消費者に打撃を与え続けています

職員の離職防止



新たな部署ではカバーする体制が重要です

きたやまひろみつ
北山弘光 議員

議員 市職員の離職者等の現状と対策は。
答 令和6年11月末時点で、2名が離職しています。離職等の対策として、相談員を選出した職場体制づくり、メンタル不調を未然に防止するためのストレスチェック、産業医による職員の健康保持増進を目的とする健康相談を行っています。このほか、人事評価における

面談により、全職員が上司との意見交換ができる場を設けています。
議員 ハラスメントによる離職等はあるのか。
答 当事者双方からの事実確認をしたうえで対応しており、ハラスメントが確定した内容はありません。
議員 令和6年第2回定例会での答弁にあった、適材適所の人員配置の考えについて伺う。

答 職員数の適正化を図りつつ、複雑かつ多様化する市民の行政需要に的確に対応するため、職員の能力や経験を生かすことを考えています。将来を見据えた人材育成を目指した適材適所の人員配置を基本としており、幅広い視野を持ってもらうために、新たな部署で経験を積んでもらうことも考えています。



市職員には相談員や総務部等への相談する場があります

終活支援



身寄りのない高齢者単身世帯の方を支援する仕組みを

なかはたひふみ
中畑一二美 議員

議員 当市においても、身寄りのない高齢者単身世帯の支援を行う終活サポートセンターの設置、終活情報登録事業が必要と考えるが、市の考えは。
答 終活サポートセンターの設置について、弘前圏域権利擁護支援センターが圏域の自治体で共同設置されていることから、圏域での実施の可能性について協議を進めて

いきたいと思います。終活情報登録事業について、関連する事業として、なんでも相談会での不動産管理などに関する相談受付、オレンジカフェでのエンディングノート作成プログラム、高齢者単身世帯等を対象に親族等の連絡先を記載する救急連絡シート配付事業などを実施しており、まずは、既存の事業の普及に努め、

終活情報登録事業は、終活サポートセンター設置の可能性と併せて検討したいと思います。
議員 新聞報道では国内の単身世帯が2025年には40%に達すると報道されているが、平川市は既に40%を超えている。家族の有無に関わらず、誰もが安心して暮らせて、亡くなった後も尊厳が守られる仕組みが必要と考える。



使用しているエンディングノート（令和6年度）

議会miniコラム 平川市議会議員研修会

令和7年1月20日、地方公共団体政策支援機構の長内紳悟氏を講師に、決算カードの見方、活用方法について研修しました。決算カードを通じた当市の財政の分析、活用方法を習得しました。



空き家・空き地対策の現状

市民のための周知と支援を

葛西 勇人 議員



議員 空き家・空き地対策として、所有者不明土地・建物管理制度、管理不全土地・建物管理制度の活用が有効と考えるが、現状とその課題を伺う。

答 現時点では実績がありません。課題としては、隣地所有者自らが申立てを進めるなど手続きが煩雑であること、申立費用が自己負担であるとともに、不動産管理の費用相当分

として、予納金を納付する必要があることが挙げられます。

議員 市民がこれらの新制度を活用しやすくするため、①制度の周知と相談窓口の充実、②申立支援として、弁護士を紹介や予納金を含む費用支援、③公益性が高いと判断した場合、平川市空家等対策協議会や関係団体などと相談しながら、当市

が利害関係人となって申立てする方策も考えてもらいたい。また、空き家・空き地の通報解決率の指標を新設し、解決率アップに向けて対策予算や人員の拡充も検討願いたい。

答 先進自治体の取組内容を参考としながら、特定空家化する前の予防対策や、法に基づいた迅速な措置を検討したいと考えます。



平川市の空き家は1,610戸と推定されています

風力発電

事業の詳細と現状は

石田 昭弘 議員



議員 令和6年2月、事業者による風況観測調査開始について説明を受けた。令和6年第4回定例会の提出議案には、風況観測塔設置による歳入、土地貸付収入及び立木伐採補償料の記述があるが、風況観測調査の事業内容を伺う。

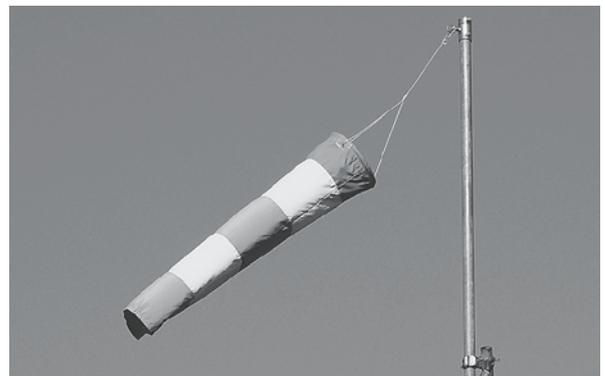
答 風況観測塔の設置場所は、調査などの後に変更となり、大字大光寺財

産区の所有する白手山山頂付近の土地となりました。スケジュールは、当初、本年4月から5月にかけて周辺住民への説明会を開催し、風況観測塔の設置が進められる予定でしたが、輸送ルートの再検討を行う必要が生じたため、説明会は8月に延期となりました。風況観測は令和8年までの2年程度の期間をかけて調

査を行う予定です。

議員 事業者による風力発電事業計画は示されているのか。

答 当市の小国地区及び大鰐町の一部を事業予定地として、陸上風力発電事業を計画しているとのこと。今後行われる様々な調査や法令、条例等を踏まえながら、事業実施の有無も含め、決定すると伺っています。



風向きや強さを詳しく調査します